

- ・ 当社は、「お客様の生活と幸せの向上に貢献する」という理念のもと、衣・食・住・遊を豊かにするビジネスを展開しており、企業としての価値を高めていくため、CO2を発生させないクリーンな太陽光発電システムを、複数の物流センターに導入済み。
- ・ 今回の計画では、吉見ロジスティクスセンターの増設に伴う高効率設備の導入及び自家消費太陽光発電設備による購入電力の非化石化の取組を通じて、付加価値の創出と炭素生産性の向上を図る。
- ・ 今後も、企業活動において排出されるCO2の削減に努め、付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていく。

## <事業適応計画の概要>

### **1. 事業適応計画の実施期間**

2022年7月～2024年3月

### **2. 生産性向上目標**

炭素生産性を30.3%向上させる。

### **3. 前向きな取組の内容**

- ・ 計画初年度で吉見ロジスティクスセンターに増築棟を増設し、高効率マテハン設備を導入。既設棟の物流オペレーションを維持しつつ、増築棟では高回転品を効率的に搬送・仕分けする体制を構築することで大幅な生産性向上、並びに炭素生産性の向上を見込む。
- ・ 目標年度である計画2年度では、増築棟の屋根上に自家消費太陽光発電設備を設置し、購入電力の一部を非化石化することを通じて、CO2排出量の削減を図る。

### **4. 支援措置**

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

## <吉見ロジスティクスセンター 増築イメージ>

